

出国する時の準確定申告をする場合の記載例

給与所得者が、1月1日から出国する日までの給与について、出国前までに確定申告をする場合

- (出国するまでの所得及び所得控除に関する事項)
- 給与所得 (参考) 給与所得の源泉徴収票のとおり
 - 生命保険料控除 旧生命保険料 80,000 円
 - 寄附金控除 ○○市 (ふるさと納税) 30,000 円
 - 配偶者控除 国税良子 (妻、\$61.8.10 生)

○ 手順等については、記載例において表示している「令和2年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを参照してください。

【第一表】

出国予定日を記入します。

手順1

9ページ参照

手順2

10ページ参照

手順3

15ページ参照

令和2年5月23日出国

令和2年5月15日

令和02年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

FA2000

「準」の文字を書き足します。

第一表 (令和2年分以降適用)

住所 (又は居所) ○○市△△町X-X-X-X

氏名 国税 太郎

生年月日 3 6 1 1 1 2

整理番号

収入金額等

給与 ① 2 1 1 5 5 6 0

公的年金等 ②

雑 業 務 ③

そ の 他 ④

配 当 ⑤

一 時 ⑥

所得金額等

給与 ① 1 3 9 8 4 0 0

公的年金等 ②

雑 業 務 ③

そ の 他 ④

②から④までの計 ⑤

配 当 ⑥

一 時 ⑦

合 (①+⑤+⑥+⑦) ⑧ 1 3 9 8 4 0 0

社会保険料控除 ⑨ 2 9 4 6 1 7

小規模企業共済等掛金控除 ⑩

生命保険料控除 ⑪ 4 5 0 0 0

地震保険料控除 ⑫

寡婦、ひとり親控除 ⑬ 0 0 0 0

勤労学生、障害者控除 ⑭ 0 0 0 0

配偶者 (配偶)控除 ⑮ 3 8 0 0 0 0

扶養控除 ⑯ 0 0 0 0

基礎控除 ⑰ 4 8 0 0 0 0

⑨から⑰までの計 ⑱ 1 1 0 9 6 1 7

雑損控除 ⑲

医療費控除 ⑳

寄附金控除 ㉑ 2 8 0 0 0

合 (⑱+⑲+⑳+㉑) ㉒ 1 2 2 7 6 1 7

課税される所得金額 (㉒-㉓) ㉔ 7 0 0 0 0

上の㉔に対する税額 ㉕ 3 5 0 0

配 当 控 除 ㉖

政 党 等 寄 附 金 等 特 別 控 除 ㉗

住宅耐震改修区 ㉘

特別控除等 ㉙

災害減免額 ㉚

復興特別所得税額 (㉔×2.1%) ㉛ 7 3

所得税及び復興特別所得税の額 (㉔+㉛) ㉜ 3 5 7 3

外国税額控除等 ㉝

源泉徴収税額 ㉞ ② 6 7 8 5 0

申告納税額 納める税金 ㉟ 0 0

還付される税金 ㊱ 6 4 2 7 7

公的年金等以外の合計所得金額 ㊲

配偶者の合計所得金額 ㊳

雑所得・一時所得の源泉徴収税額の合計額 ㊴

未納付の源泉徴収税額 ㊵

申告期限までに納付する金額 ㊶ 0 0

延納届出額 ㊷ 0 0 0

還受付けされる場合の所 ㊸

郵便局名等 ㊹

口座番号 ㊺

記号番号 X X X X X X X X

区分 ㊻

管理 ㊼

手順4

25ページ参照

手順5

29ページ参照
該当する事項がある方のみ記入します。

手順5

29ページ参照
還付される税金がある方のみ記入します。

○ 「(参考)給与所得の源泉徴収票」から第一表、第二表に転記する箇所を、番号(①~③)で表示しています。

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、黒いインクのボールペンで、強く記入します。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例①

縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例②

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

記入例③

80000
70000

(参考)給与所得の源泉徴収票

令和2年分 給与所得の源泉徴収票

支払 を受け る者	住所 又は 居所	〇〇市△△町××-××-×										(受給者番号)													
												(役職名)													
												氏名 (フリガナ) コクゼイ タロウ 国税 太郎													
種別	支払金額		給与所得控除後の金額 (調整控除後)		所得控除の額の合計額		源泉徴収額																		
給与・賞与	① 2	115	560				② 67	850																	
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数													
有 徒有		千 円		特 定 人 従 人		老 人 内 人 従 人		其 他 人 従 人		内 人 従 人		特 別 人 従 人		其 他 人 従 人											
社会保険料等の金額				生命保険料の控除額				地震保険料の控除額				住宅借入金等特別控除の額													
内 千 円 294				千 円 617				千 円				千 円				千 円									
(摘要)																									
令和2年5月23日出国																									
生命保険料の金額の内訳		新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		介護医療保険料の金額		新個人年金保険料の金額		旧個人年金保険料の金額															
住宅借入金等特別控除の額の内訳		住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日 (1回目)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)															
		住宅借入金等特別控除可能額		居住開始年月日 (2回目)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)															
(源泉・特別)控除対象配偶者		(フリガナ) 氏名		区分		配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		旧長期損害保険料の金額															
								基礎控除の額		所得金額調整控除額															
控除対象扶養親族		1 (フリガナ) 氏名		区分		16歳未満の扶養親族		1 (フリガナ) 氏名		区分															
		2 (フリガナ) 氏名		区分				2 (フリガナ) 氏名		区分															
		3 (フリガナ) 氏名		区分				3 (フリガナ) 氏名		区分															
		4 (フリガナ) 氏名		区分				4 (フリガナ) 氏名		区分															
未成年者	外国人	死亡退職者	災害者	乙欄	本人が障害者 特 別 其 他	寡 婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職		受給者生年月日														
									就職 退職 年 月 日	元号	年 月 日														
									2	昭和	61	11	2												
(受給者交付用)	支払者	③ 住所(居所)又は所在地 〇〇区〇〇 ×-×-×																							
		氏名又は名称 〇〇産業株式会社 (電話) ××-××××-××××																							

(注) 源泉徴収票等の添付又は提示は不要です。なお、申告書等には、源泉徴収票等の内容を記載する必要があります。税務署等で申告書等を作成する場合には、源泉徴収票等が必要ですので、忘れずにお持ちください。